



早稲田大学 出版部

早稲田大学エウプラクシス叢書



14巻 揃価格

同時1アクセス(本体) ¥69,960

同時3アクセス(本体) ¥87,450

書名	著編者	発行年	冊子版ISBN	同時1アクセス (本体)	同時3アクセス (本体)	商品コード
ヘルスコミュニケーション —健康行動を習慣化させるための支援—(001)	島崎 崇史	2016	9784657168016	¥3,696	¥4,620	1024938402
クリティカル・シンキング教育 —探究型の思考力と態度を育む—(002)	酒井 雅子	2017	9784657168023	¥5,280	¥6,600	1024938403
シンガポールの奇跡 —発展の秘訣と新たな課題—(003)	坂口 可奈	2017	9784657178015	¥4,620	¥5,775	1024938404
蜀の美術 —鏡と石造遺物にみる後漢期の四川文化—(004)	榎山 満照	2017	9784657178022	¥4,752	¥5,940	1024938405
小児気管支喘息の患者教育 —子どもと家族への健康心理学的アプローチ—(005)	飯尾 美沙	2017	9784657178039	¥4,752	¥5,940	1025575126
日韓文化交流の現代史 —グローバル化時代の文化政策・韓流と日流—(006)	鄭 榮蘭	2017	9784657178046	¥5,280	¥6,600	1028203085
中国メディアの変容 —ネット社会化が迫る報道の変革—(007)	陳 雅賽	2017	9784657178053	¥5,280	¥6,600	1028203086
中国賃金決定法の構造 —社会主義秩序と市場経済秩序の交錯—(008)	森下 之博	2017	9784657178060	¥5,280	¥6,600	1028203087
植民地台湾の自治 —自律的空間への意思—(009)	野口 真広	2017	9784657178077	¥5,280	¥6,600	1028203088
Japan's Pre-War Perspective of Southeast Asia —Focusing on Ethnologist Matsumoto Nobuhiro's Works during 1919-1945—(010)	Petra Karlová	2018	9784657178084	¥5,280	¥6,600	1028203089
ブレデール立地論と地政学 —経済のグローバル化と国家の限界—(11)	水野 忠尚	2018	9784657188014	¥4,620	¥5,775	1028203090
藤原頼長 —「悪左衛門」の学問と言説—(012)	柳川 響	2018	9784657188021	¥5,280	¥6,600	1028203091
思想の政治学 —アイザイア・バーリン研究—(013)	森 達也	2018	9784657188038	¥5,280	¥6,600	1028203092
日中電力産業の規制改革 —競争政策からみた自由化への歩み—(014)	李 慧敏	2018	9784657188045	¥5,280	¥6,600	1028203093

● 表示価格は税抜きです。

2019年4月

早稲田大学ブックレット ＜「震災後」に考える＞ 第1巻-第37巻 シリーズ

全37巻 セット 特価

同時1アクセス(本体) ¥79,200

同時3アクセス(本体) ¥118,800

商品コード 1018294891



各巻価格	同時1アクセス(本体)	同時3アクセス(本体)
	¥2,200 ~ ¥2,799	¥3,300 ~ ¥4,199

書名
災害時にこそ問われる学級経営力 岩手・三陸編 (1)
災害に強い電力ネットワーク スマートグリッドの基礎知識—(2)
東日本大震災とコンビニ —便利さ(コンビニエンス)を問い直す—(3)
3.11津波で何が起きたか —被害調査と減災戦略—(4)
地方自治体は重い負担に耐えられるか —「民」の力を結集する方法—(5)
拡大する放射能汚染と法規制 —穴だらけの制度の現状—(6)
0泊3日の支援からの出発 —早稲田大学ボランティアセンター・学生による復興支援活動—(7)
復興政策をめぐる《正》と《善》 —震災復興の政治経済学を求めて ; 1—(8)
東日本大震災と憲法 —この国への直言—(9)
学生のパワーを被災地へ! —「早稲田型ボランティア」の舞台裏—(10)
文化遺産の保全と復興の哲学 —自然との創造的関係の再生—(11)
被災地の子どもたちの心に寄り添う —臨床心理学からのアドバイス—(12)
三陸にジオパークを —未来のいのちを守るために—(13)
大規模災害に強い自治体間連携 —現場からの報告と提言—(14)
「日常」の回復 —江戸儒学の「仁」の思想に学ぶ—(15)
《当事者》としていかに危機に向き合うか —震災復興の政治経済学を求めて ; 2—(16)
早く確な救援のために —初動体制ガイドラインの提案—(17)
新聞は大震災を正しく伝えたか —学生たちの紙面分析—(18)
東日本大震災と環境汚染 —アースドクターの診断—(19)

書名
ともに生きた伝えた —地域紙『石巻かほく』の1年—(20)
フクシマ原発の失敗 —事故対応過程の検証とこれからの安全規制—(21)
災害に強い社会をつくるために —科学者の役割・大学の使命—(22)
復興に女性たちの声を —「3・11」とジェンダー—(23)
あの日私たちは東北へ向かった —国際協力NGOと3・11—(24)
ジャーナリズムの「いま」を問う —早稲田ジャーナリズム大賞パネルディスカッションより—(25)
風化と闘う記者たち —忘れない平成三陸大津波—(26)
原発政策を考える3つの視点 —震災復興の政治経済学を求めて ; 3—(27)
震災後に読む文学 (28)
津波被災地の500日 —大槌・石巻・釜石にみる暮らし復興への困難な歩み—(29)
ふくしま・震災後の生活保障 —大学生たちの目で見た現状—(30)
ガジュマルの支援のすすめ —東日本大震災と人間科学 ; 1 一人ひとりのところに寄り添う—(31)
ともに創る! まちの新しい未来 —気仙沼復興塾の挑戦—(32)
復興まちづくりに文化の風を —日中共同ワークショップの試み—(33)
原子力規制委員会の社会的評価 —3つの基準と3つの要件—(34)
フクシマから日本の未来を創る —復興のための新しい発想—(35)
大災害時に物流を守る —燃料多様化による対応—(36)
東京湾岸の地震防災対策 —臨海コンビナートは大丈夫か—(37)

※分売可。各巻の詳細はお問い合わせください。

震災後に考える



震災後に考える —東日本大震災と向きあう92の分析と提言—

著編者名	早稲田大学・震災復興研究論集編集委員会	発行年	2015
同時1アクセス(本体)	¥14,520	同時3アクセス(本体)	¥21,780
冊子版ISBN	9784657150035	商品コード	1017934840

東日本大震災の被災状況、福島原発事故、避難者とその家族の直面する問題などを検討し、震災復興のための制度デザインを論考。また、具体的な支援のあり方として、大学の専門知・専門力の活かし方なども検証する。

● 表示価格は税抜きです。